

日本の地震・津波災害

年	月	日	地域／地震名 (死者・不明者)	震 源	M	震度	m
1世紀	—	—	[2011年8月発表 高知大が発見] 高知県土佐市 東南海地震と推定される巨大津波痕跡		9.0		4
416	8	23	大和の地震 遠飛鳥宮付近 (現・奈良県明日香村)				—
599	5	28	大和の地震		7.0		—
679	12	—	筑紫地震	福岡県南部 水縄断層帯	7.0		—
684	11	29	白鳳 南海地震	南海トラフ	8.3		3
東海・東南海・南海連動型地震と推定される地震記録の最古のもの							
701	5	12	丹波の地震	京都府北部			—
715	7	4	静岡県西部の地震	静岡・愛知	7.0		—
734	5	18	畿内・七道諸国の地震	生駒断層	7.9		—
745	6	5	天平 美濃地震	岐阜県南部	7.9		—
762	6	9	美濃・飛騨・信濃の地震	糸魚川静岡構造線活断層?	≥7.0		—
818	8	—	関東北部の地震	埼玉県深谷市付近?	≥7.5		—
827	8	11	京都の地震		6.8		—
830	2	3	出羽の地震	東北地方 (秋田県) 日本海側	7.0		—
841	—	—	長野県中部の地震	糸魚川・静岡構造線断層帯			—
841	—	—	伊豆半島の地震	静岡県 北伊豆断層帯	7.0		—
850	11	27	出羽の地震	東北地方 (秋田県) 日本海側	7.0		—
863	7	10	越中・越後地震		≥7.0		—
864~866	富士山 貞観大噴火 溶岩流の上に青木ヶ原樹海ができる						
868	8	3	播磨地震	岡山・兵庫県 山崎断層帯	≥7.0		—
869	7	13	貞観地震	東北地方太平洋沖	≥8.3		4
878	11	1	関東南部の地震	伊勢原断層 or 相模トラフ	7.4		—
880	11	23	島根県出雲地方の地震		7.0		—
887	8	26	仁和 南海地震	南海トラフ	8.5		3
東海・東南海・南海連動型地震と推定される地震							
938	5	22	京都・紀伊の地震		7.0		—
976	7	22	京都盆地・琵琶湖の地震		≥6.7		—
1096	12	17	永長 東海地震	南海トラフ東半分から発生	8.5		2
東海・東南海地震と推定される地震							
1099	2	22	康和 南海地震	南海トラフ	8.3		3?
1185	8	13	京都の地震	琵琶湖西岸断層帯	7.0		—
1241	5	22	鎌倉の地震	相模湾	≥7.0		1
1257	10	9	鎌倉の地震	関東南部	≥7.0		—
1293	5	27	鎌倉大地震	相模湾	≥7.0		2
1317	2	24	京都の地震		7.0		—
1325	12	5	琵琶湖周辺の地震	柳ヶ瀬断層・敦賀断層			—
1360	11	22	紀伊・摂津地震		8.0		?
1361	8	3	正平 南海地震	南海トラフ	8.5	6	3
東海・東南海・南海連動型地震と推定される地震							
1408	1	21	紀伊・伊勢の地震	熊野灘	≥7.0		1
1498	7	9	日向灘地震	大分県佐伯市沖	7.0		3
南海地震の可能性							
1498	9	20	明応 東海地震	南海トラフ	8.3	6	3
東海・東南海・南海連動型地震と推定される地震							

1520	4	4	紀伊・京都の地震		≥7.0		?
1586	1	18	天正大地震	近畿・東海・北陸の広範囲	8.0	6	?
若狭湾から伊勢湾におよぶ日本史上最大の巨大直下型地震 震源域：富山・石川・福井・若狭湾・滋賀・岐阜・長野・愛知・三重・伊勢湾							
1596	9	1	慶長 伊予地震	愛媛 中央構造線断層帯	7.0		?
1596	9	4	慶長 豊後地震	別府湾	7.0		2
1596	9	5	慶長 伏見地震	淡路島～有馬・高槻断層帯	≥7.5	6	—
上記三地震は連動して発生した可能性							
1605	2	3	慶長 南海地震津波	南海トラフ	7.9	4	3
東海・東南海・南海連動型の津波地震							
1611	9	27	会津地震	会津盆地西縁断層帯	6.9		—
1611	12	2	慶長 三陸地震津波	千島海溝沿い？	8.1	4	4
震源は従来から推定されてきた三陸沖北部よりも北の可能性が高い							
1616	9	9	宮城県沖地震	宮城県沖	7.0		1
1633	3	1	相模・駿河・伊豆の地震	相模湾	7.1		1
1646	6	9	正保 仙台内陸地震	宮城県南東部	6.5		—
1662	6	16	近江・若狭地震	若狭湾～三方・花折断層	≥7.0	7	—
1662	10	31	外所トントコロ地震	宮崎県日向灘沖	7.6	6	2
1666	2	1	越後高田地震		6.4		—
1677	4	13	延宝 三陸沖地震	青森県東方沖	8.0	5	2
1677	11	4	延宝 房総沖地震津波	房総半島東方沖	8.0		3
1683	10	20	日光地震	栃木・福島県境 関谷断層	7.0		—
1703	12	31	関東地震 (元禄大地震)	相模湾 (相模トラフ)	8.2	7	3
1707	10	28	宝永地震津波	南海トラフほぼ全城	8.6	7	4
東海地震と南海地震とが同時発生							
1707.12.16～31 宝永地震 49 日後に富士山の宝永大噴火 この後現在まで噴火なし							
1717	5	13	宮城県沖地震	宮城県沖	7.5	5	1
1718	8	22	長野県 遠山地震	伊奈遠山谷	7.0		—
1730	11	10	茨城県沖地震	茨城県沖	7.6		1
1731	10	7	福島県北部～宮城の地震	福島市	6.5		—
1751	5	21	越後・越中地震	新潟県上越市中央部	≥7.0		—
1762	10	31	佐渡の地震	新潟県沖	7.0		2
1763	1	29	宝暦 十勝沖地震	青森県東方沖	7.6	5	2
1766	3	8	津軽地震	津軽山地西縁断層帯	6.9		—
1769	8	29	日向灘地震	日向灘	7.4	6	1
1771	4	24	八重山地震津波	八重山列島近海	7.4	4	4
1792	5	21	島原大変肥後迷惑	有明海 (雲仙岳火山活動)	6.4		3
1792	6	13	北海道後志シリベシの地震	北海道西方沖	7.1		2
1793	2	17	宮城県沖地震	宮城県沖	8.4	5	2
1799	6	29	金沢地震	森本断層	6.0		—
1804	7	10	象潟キサカタ地震	秋田・山形県境沿岸	7.3		1
1819	8	2	伊勢・美濃・近江の地震		7.3		—
1828	12	18	越後三条地震	新潟県三条市付近	6.9	7	—
1833	12	7	山形県沖地震	山形県沖	7.8	5	2
1835	7	20	宮城県沖地震	宮城県沖	7.4		2
1843	4	25	十勝沖地震	北海道襟裳岬東方沖	7.5		2
1847	5	8	善光寺地震	長野盆地西縁断層帯	7.4	7	—

1854	7	9	伊賀上野地震	三重県伊賀市北部	≥7.0		—
1854	12	23	安政 東海津波地震	南海トラフ	8.4	7	3
1854	12	24	安政 南海津波地震	南海トラフの西半分	8.4	7	3
一連の東海・東南海・南海連動型地震として扱われる							
1855	11	11	安政 江戸地震 (約 10,000)	東京湾北部・荒川河口付近	≥7.0	6	—
上記三地震は「安政三大地震」とも呼ばれる							
1856	8	23	安政 十勝沖地震	青森県東方沖	8.0	5	2
1858	4	9	飛越地震	富山・岐阜県境 跡津川断層	≥7.0	7	—
1861	10	21	宮城県沖地震	宮城県沖	7.4		1
1872 (明 05)	3	14	浜田地震 (550)	島根県浜田市沖	7.1	6	0
1891 (明 24)	10	28	濃尾地震 (7,273)	岐阜県本巢市	8.0	7	—
1894 (明 27)	3	22	根室半島南東沖地震	根室半島南東沖	7.9	5	2
1894 (明 27)	10	22	庄内地震 (726)	山形県庄内平野北部	7.0	7	—
1896 (明 29)	1	9	茨城県沖地震	鹿島灘	6.6		2
1896 (明 29)	6	15	明治 三陸地震津波 (21,959)	岩手県釜石市東方沖	8.5	4	4
1896 (明 29)	8	31	陸羽地震 (209)	秋田・岩手県境	7.2	7	—
1897 (明 30)	2	20	宮城県沖地震	宮城県沖	7.4	5	0
1897 (明 30)	8	5	三陸沖地震	三陸沖南部海溝寄り	7.7	5	2
1905 (明 38)	6	2	芸予地震	安芸灘	≥7.0	6	—
1909 (明 42)	3	13	房総沖地震	房総半島東方沖	7.5		—
1909 (明 42)	8	14	江濃 (姉川) 地震	滋賀県姉川付近	6.8	6	—
1911 (明 44)	6	15	奄美大島近海地震	奄美大島・喜界島	8.0	6	1
1914 (大 03)	1	12	桜島地震	桜島大噴火 鹿児島湾断層	7.1	6	—
1923 (大 12)	9	1	関東地震 (105,385) (関東大震災)	相模湾 (相模トラフ)	7.9	7	2
1925 (大 14)	5	23	北但馬地震 (428)	兵庫県但馬地方北部	6.8	6	—
1927 (昭 02)	3	7	北丹後地震 (2,925)	京都府丹後半島北部	7.3	6	-1
1930 (昭 05)	11	26	北伊豆地震 (272)	静岡県 北伊豆断層帯	7.3	6	—
1931 (昭 06)	9	21	西埼玉地震	埼玉県大里郡寄居町	6.9	5	—
1933 (昭 08)	3	3	昭和 三陸地震津波 (3,064)	岩手県釜石市東方沖	8.1	5	3
1933 (昭 08)	6	19	宮城県沖地震	宮城県沖 △海溝寄り	7.1		-1
1935 (昭 10)	7	19	茨城県沖地震	茨城県沖	6.9	5	-1
1936 (昭 11)	2	21	河内大和地震	大阪・奈良府県境	6.4		—
1936 (昭 11)	11	3	宮城県沖地震	宮城県沖	7.5	5	0
1938 (昭 13)	5	23	茨城県沖地震	茨城県沖	7.0	5	0
1938 (昭 13)	11	5	福島県東方沖地震	福島県東方沖	7.5	5	0
1939 (昭 14)	5	1	男鹿地震	男鹿半島沖	6.8	5	-1
1940 (昭 15)	8	2	神威岬地震津波	北海道西方沖	7.5	4	2
1941 (昭 16)	11	19	日向灘地震	日向灘	7.2	5	1
1943 (昭 18)	9	10	鳥取地震 (1,083)	鳥取県東部	7.2	6	—
1944 (昭 19)	12	7	東南海地震津波 (1,230)	熊野灘沖 (南海トラフ)	7.9	6	3
1945 (昭 20)	1	13	三河地震 (2,306)	愛知県南部 伊勢湾	6.8	6	0
1945 (昭 20)	2	10	青森県東方沖地震	青森県東方沖	7.1	5	-1
1946 (昭 21)	12	21	南海地震津波 (1,443)	南海道沖 (南海トラフ)	8.0	5	3
1948 (昭 23)	6	28	福井地震 (3,769)	福井県阪井市丸岡町	7.1	6	—
1949 (昭 24)	12	26	今市地震	栃木県日光市鶏鳴山付近	6.4	6	—
1952 (昭 27)	3	4	十勝沖地震	北海道襟裳岬東方沖	8.2	6	2
1952 (昭 27)	7	18	吉野地震	奈良県中部	6.8	5	—

[memo]

陸側地殻に起因する地震で、被害・影響の大きい地震を茶 → 太字： $M \geq 8$ or 最大震度 > 7

海側地殻に起因する地震で、被害・影響の大きい地震を青 ($m=3$) → 太字： $m=4$

(被害は人的被害の著しいもの。死者・行方不明者が 100 人以上はその数を(死者・不明者)に記載)

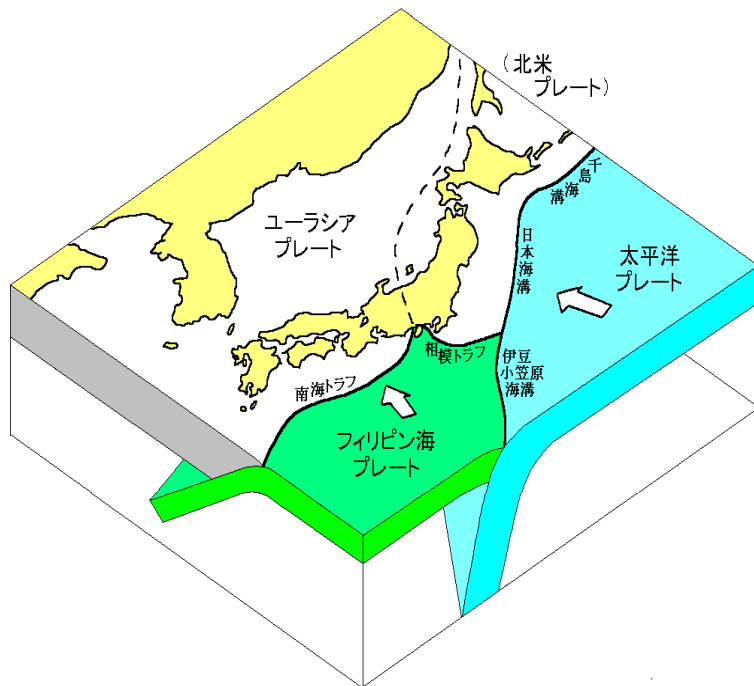
(影響は社会的要因を含める。例：被害発生域にとどまらない社会的影響が生じた場合など)

M：最大値、推定最大値

震度(最大震度)：1925 年以前の地震の震度については気象庁の震度データベースには収録されていない。これらの地震の最大震度については、地震報告・地震年報・気象要覧(中央气象台)による。この期間の震度は、微・弱・強・烈の階級で記載してあるので、これに対応する震度を、1~6におきかえて表現してある。歴史地震(1884 年以前)は推定最大値

m：今村・飯田の津波規模階級 …… 海岸で観測された津波の最大の高さとの被害の発生した海岸の範囲を合わせて評価

規模階級 (m)	津波の高さ (H)	被害程度
-1	50cm 以下	なし
0	1m 程度	非常にわずかの被害
1	2m 〃	海岸および船の被害
2	4~6m 〃	若干の内陸までの被害や人的損失
3	10~20m 〃	400km 以上の海岸線に顕著な被害
4	30m 以上	500km 以上の海岸線に顕著な被害



南海トラフ：駿河湾から四国沖にかけての海底に細長い凹地が続く

相模トラフ：伊豆半島を隔てた東側に細長い凹地が続く

南海・相模両トラフに沿ってフィリピンプレートが潜り込み続けている

南海地震：紀伊半島先端沖を境に、南海トラフの西半分で発生する地震

東海地震：紀伊半島先端沖を境に、南海トラフの東半分で発生する地震

図：日本列島周辺のプレート構造

(萩原尊禮編「日本列島の地震，地震工学と地震地体構造」鹿島出版会 より)

明治の改暦：明治 5 年 12 月 3 日 明治政府は欧米が使用する太陽暦(グレゴリオ暦)へと改暦。この日が 1873(明治 6)年 1 月 1 日となる

参考：

『地震の日本史—大地は何を語るのか 増補版』 寒川旭著 中公新書 1922 2011 年 5 月

『日本被害津波総覧 [第 2 版]』 渡辺偉夫 東京大学出版会 1998 年 2 月

気象庁「震央地名」：<http://www.seisvol.kishou.go.jp/eq/region/index.html>

文科省 地震調査研究推進本部：<http://www.jishin.go.jp/main/index.html>

気象庁による東北地方太平洋沖地震の震度分布図

発生時刻 2011-03-11 14:46:18.1

十 震央：三陸沖 緯度：北緯 38° 06.2' 経度：東経 142° 51.6' 深さ：24km 規模：M9.0

